			፟	開講年度	平成31年度(2019年度)	授	業科目	 英語演習 I B		
科目基		, (31 3 3 1		7/32/3 1 /2	111111111111			2011111	7 CH1/7 CH - D		
			0325			科目区分		一般 / 必修	<u> </u>		
			授業			単位の種別と単	位数	学修単位:	1		
開設学科生産システ				□学科	対象学年		4				
開設期 教科書/教	Ķh++	後期		ニフト党はコ	│週時間数 ○TECTU Z Wは今	\$ Φ	1				
担当教員					<u>-ス,TOEIC L & F</u> ブィッド タケ	(1531円の半付忠	- 並の	ノレース(初	ЦШЛХ)		
到達目				11 40 /2 1	2 1 2 1 2 2						
		コアを後期	明中に450	0点以上にする	3。(400点可、42		上優)				
ルーブ	リック										
				想的な到達レ	標準的な到達レベルの目安			未到達レベルの目安			
 評価項目1 				DEICトータル に きる。	スコアを450点以	TOEICトータルスコアを420点以上にできる。			TOEICトータルスコアを400点以上にできない。		
評価項目2				上にできる。					TOEICリスニングスコアを200点にできない。		
評価項目	13		TC 20	DEICリーディ DO点以上にでき	ングスコアを きる。	TOEICリーディングスコアを 200点以上にできる。			TOEICリーディングスコアを 200点にできない。		
学科の	到達目標」	頁目との	関係								
	教育目標 E										
教育方	法等	++-==-		- <i>L</i> > . > -		・甘び林がたいかりま	- 1	·:::==== - \	⋜▎ ▗ ▀▀░▞▖▏▝▀▀▔▘▜▀▞▀▘▝▀▀▀▔▘		
英語でコミュニケーションを行うために必要な基礎的な能力を、e-learning演習を通して訓練し、英語 概要 る能力を養う。また、e-learning学習を通じて技術者として社会で役に立つメタ認知、自己統制、自己 とができるようにする。							■して訓練し、英語を埋解し表現でき □、自己統制、自己効力感を高めるこ				
授業の進	め方・方法	・Unit ・試験 合、試	の学習に はすべて 験成績4	は計画的、継続 CTOEIC模擬記 10点。課題・約	員が補習を行う。 「OEICトータルスコアが400点の場 €で評定を出す。						
注意点		・毎週 ・教育 ※授業	lの授業時 到達目標 計画はT	寺に進度確認を 票評価:定期記 OEIC500点コ	と行うので、遅れず は験80%(E), 課題 Iースのユニット数	『に自主的に学習を 20%(E) 『を示している。 前	進めて 期と同	いくこと。学 じコースを選	学習不振者は補講を行う。 選び、実施すること。		
授業計	画										
		週	授業区	内容		週ごとの到達目標					
後期		1週	模擬語	ガイダンス 莫擬試験(ハーフサイズ) Step 3: Unit1-4			授業の目的・進め方・評価の仕方が理解できる。 現時点でのTOEICスコアを把握できる。 e-learningの学習方法を理解し、期日までに学習を完 了できる。				
		2週	Unit5	nit5-8			e-learningの学習方法を理解し、期日までに学習を完了できる。				
		3週	Unit9	nit9-12			e-learningの学習方法を理解し、期日までに学習を完了できる。				
	3rdQ	4週	Unit1	nit13-16			e-learningの学習方法を理解し、期日までに学習を完了できる。				
		5週	Unit1	nit17-20			e-learningの学習方法を理解し、期日までに学習を完了できる。 e-learningの学習方法を理解し、期日までに学習を完				
		6週	Unit2	nit21-24			e-learningの学習方法を理解し、期日までに学習を完了できる。 e-learningの学習方法を理解し、期日までに学習を完				
		7週	Unit2	25-28		了できる。					
		8週	後期口	中間試験		TOEIC模擬試験(フルサイズ)					
		9週		返却・解答解記 ew Unit1		間違えたところを理解し、テストの取り組みなどが反省をすることができる。 e-learningの学習方法を理解し、期日までに学習できる。					
		10週	Reive	ew Unit2		e-lear	- learningの学習方法を理解し、期日までに学 アできる。				
		11週	Revie	eview Unit3			e-learningの学習方法を理解し、期日までに学習を完了できる。				
	4thQ	12週	Revie	Review Unit4			e-learningの学習方法を理解し、期日までに学習を完 了できる。				
		13週	Revie	Review Unit5			e-learningの学習方法を理解し、期日までに学習を完了できる。				
		14週	Revie	ew Unit6		了でき	方法を理解し、期日までに学習を完				
		15週	Revie	ew Unit7		e-learningの学習方法を理解し、期日までに学習を 了できる。					
		16週		返却・解答解詞		間違えたところを理解し、テストの取り組みな め反省することができる。					
	コアカリ			内容と到達		1===			7011+1 I-W-		
分類		分野	7	学習内容	学習内容の到達目	碟			到達レベル 授業週		

			英語運用の基礎となる	中学で既習の語彙 <i>0</i> 新出語彙、及び専『 切な運用ができる。	D定着を図り、高等 引教育に必要となる	穿学校学習指導要領 5英語専門用語を習	に準じた 得して適	3	後1,後2,後 3,後4,後 5,後6,後 7,後8,後 9,後10,後 11,後12,後 13,後14,後 15,後16
			知識	中学で既習の文法や た文法や文構造を習	⋗文構造に加え、高 習得して適切に運用	高等学校学習指導要 引できる。	領に準じ	3	後1,後2,後 3,後4,後 5,後6,後 7,後8,後 9,後10,後 11,後12,後 13,後14,後 15,後16
基礎的能力	文・社会 学	英語	英語運用能 力の基礎固	後1,後2,後 3,後4,後 日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっき りとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることがで きる。 3 (後4,後 7,後8,後 9,後10,後 11,後12,4 13,後14,4 15,後16					
本派の服力 科	学		8	平易な英語で書かれ を読み取ることがて	1た文章を読み、そ ごきる。	その概要を把握し必	要な情報	3	後1,後2,後 3,後4,後 5,後6,後 7,後8,後 9,後10,後 11,後12,後 13,後14,後 15,後16
			英語運用能力向上のための学習	自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。					後1,後2,後 3,後4,後 5,後6,後 7,後8,後 9,後10,後 11,後12,後 13,後14,後 15,後16
				関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取ることができる。					後1,後2,後 3,後4,後 5,後6,後 7,後8,後 9,後10,後 11,後12,後 13,後14,後 15,後16
評価割合									
	試験		表	課題・アクティ ビティー	態度	ポートフォリオ	小テスト		合計
総合評価割合	80	0		20	0	0	0		100
基礎的能力	80	0		20	0	0	0		100
専門的能力	0	0		0	0	0	0		0
分野横断的能力	0	0		0	0	0	0		0